

小樽商大緑丘新聞

35 行 所
小樽商科大学緑丘新聞
〒14950
T N 14950
創刊 1910年

昭和三十年五月十三日
号外

聴講生に現職警官

學内で非難の聲高まる

本年四月、五名の聴講生が本学に入学を許可されたが、そのうち二名が現職警官である事がわかり、学生委員会をはじめ各課及びサークル、教員の間に相当問題となつてゐる。二名の警官は、石川利雄(26)、本多孝一(28)の両氏で、現在ともに現職の警官であり、本多氏は特に札幌中央警察署の副署長である。聴講生許可は本学第三三三三条(附記参照)により、教授会で一定の許可を受けているが、いわゆる努力劣績は受けておらず、選考方法は学務部から選考したものである。最近全国的に、警察による大学への侵入事件が数多く起つてゐるが、その一つとして、学生委員会ではこの問題をいち早く取り上げて問題化し、教授会の拒否や手帳を没収する一方、委員会にも拒否されておらず、警官の職にある者が学内に入る事はいかにせよ反対である事を五名全員で認識してゐる。四課でも十二日公会を持ち、学務部を守る見地から、一名をのぞく四名が現職警官の聴講生反対を表明してゐる。なお二課三課でも、この問題を扱上り、聴講生大会を学内開き反対を表明してゐる。聴講生を代表して陳述される全案協議会も、十二日開かれ四課文を出す事に同意してゐる。なお、その他のサークルでもこの問題を積極的に取り上げて討議が盛んでゐる。北大経済学部でも警官が聴講生の中込んだのを教授会が拒否して取り上げて討議が盛んでゐる。北大経済学部でも警官が聴講生の中込んだのを教授会が拒否して取り上げて討議が盛んでゐる。北大経済学部でも警官が聴講生の中込んだのを教授会が拒否して取り上げて討議が盛んでゐる。

経歴・携り科目

- 石川利雄(26才)
小樽警察署勤務
昭和四年一月三日生
現住所 小樽市富岡町一ノ四二
本籍地 岩見沢市
- 本多孝一(28才)
札幌中央警察署副署長
昭和五年十月二十六日生
現住所 小樽市神ノ町八番地
本籍地 同
- 昭和二年三月 札幌高等経理学校卒
昭和二年六月 札幌鉄道局富岡工務部勤務
昭和五年八月 日本ガス株式会社札幌工場入社
昭和七年十月 札幌警察学校入学
昭和八年五月 同校卒小樽市警察署勤務
【携り科目】法律関係全部、心理学

本学学則

- 第三五条 第九款 聴講生
本学所定の科目中の一科目又は数科目の聴講を希望する者があるときは、その学力を考査して学を限り聴講を許可することができる。聴講生は、単位取得に聴講料を納めなければならない。
- 第三六条 聴講生よりその履修した科目の卒業試験に合格したときはこれを交付する。
- 第三七条 公開發表
聴講生は聴講料として、単位金三〇〇円を納付しなければならない。聴講生としての検定料及び入学料は第三八条及び第三九条の規定にかかわらず金二五〇円とする。
- 第四〇条 聴講生は聴講料として、単位金三〇〇円を納付しなければならない。聴講生としての検定料及び入学料は第三八条及び第三九条の規定にかかわらず金二五〇円とする。
- 第四一条 聴講生は聴講料として、単位金三〇〇円を納付しなければならない。聴講生としての検定料及び入学料は第三八条及び第三九条の規定にかかわらず金二五〇円とする。